

S42 年 11月 8日

SHC ヨコハマ支部

横浜市中区 初音町 1-19

編集 鈴木国文

(影山元芳市)

才144回 支部山行

# 忘年山行! ~箱根~

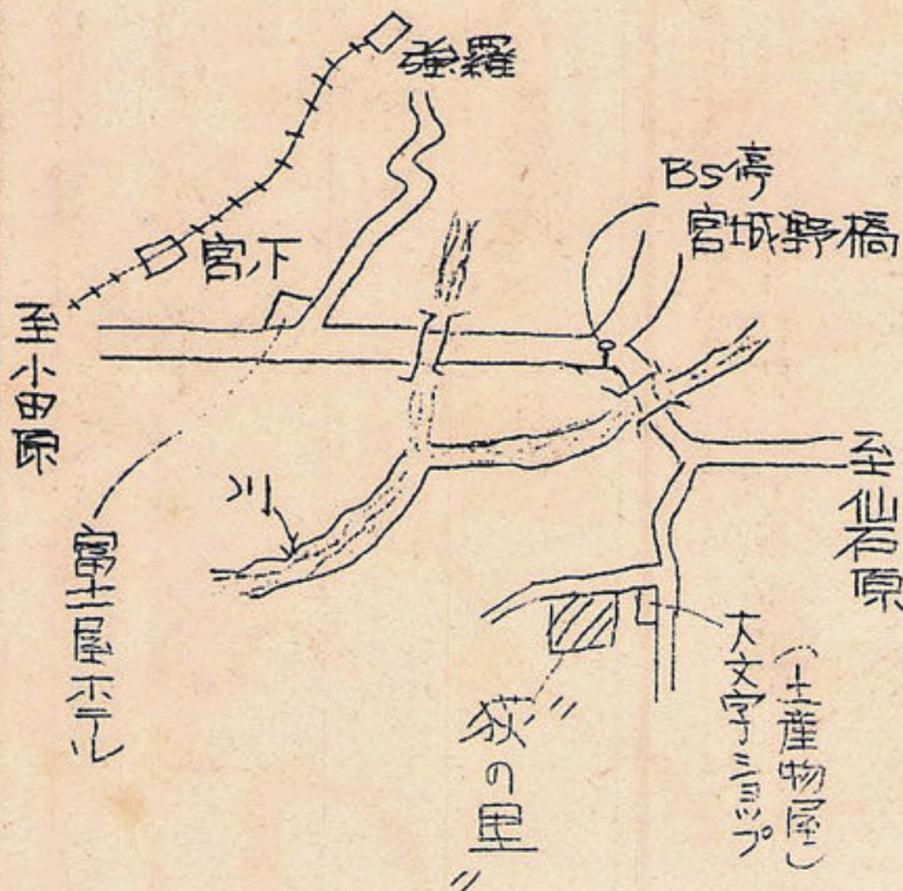
12月 2・3日 夜立 1泊 日帰り

箱根 宮城野 「萩の里」(宮城野寮)

<費用> 泊 700~1000 (=食代) 交通費 約600円

<集合> 横浜駅 5・6番線 下-上 地下道 上 P.m. 12月 2日(日)

<係り> 影山・中山・鈴木・石山



時刻表

横浜	17.45	18.13	18.43	19.42
急				
小田原	18.55	19.23	20.01	20.50
強羅			20.15	21.00
宮下			20.45	21.30

箱根登山バス 桃源台行 轉 宮城野橋下車

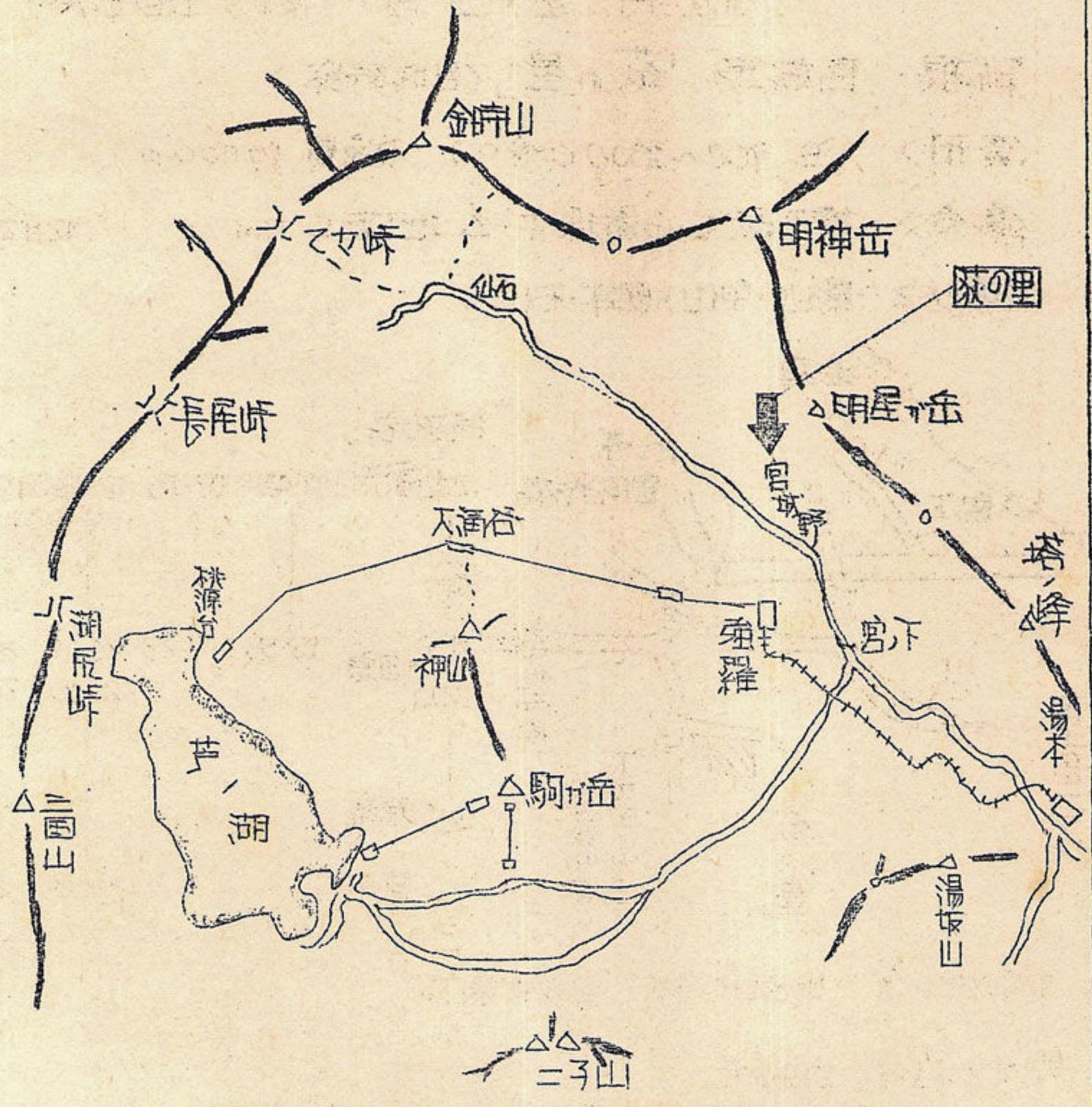
<申込先> 11月 日までに

14が申込のりのこと。

# 忘年山行

今年の忘年山行は箱根の宮城野に泊まり、翌日はどこか「日だまり」のある所を歩きたいと思っ  
ています。どうぞ御参加を。

## 箱根略図



# 支那山行

オ一四三回

安達太良山

10月15日自

参加者

久保田、吉田、今川、渡辺、佐々木、鈴木、石山、竹田、礮、菊地

コースタイム

上野(22:40) 二本松(5:15) 5:20 登山口

(5:55) 6:05 屏風岩(6:55) 7:30

安達太良山頂(10:00) 10:20 鉄山(11:30)

中ノ沢(14:15) 14:40 沼尻温泉(14:50) 15:45

猪苗代(16:15) 16:33 上野(20:39)

夜行で上野を立ち、早朝二本松着。駅前よりマイクロバスで道の両側の紅葉を見下り登山口へ。自己紹介の後、うす曇りの空がお天気になる様に願い下り歩き初める。

昨日迄の雨の為か道は泥んこだった。下ばかり見てはいられない。周りの赤・橙・黄色に染まった山々に目まぐるしく変わるから……。又ミの中にあつて色を変えない松の緑も印象的だ。切り立った屏風岩より青い空と、白い滝

まごちそうに朝食。

記念撮影の後、出発。再び紅葉を飽かず眺め乍らくろがゆ小屋から急な勾配を突風に吹き飛ばされそうになりつつ歩く。

残念下らガスの為、周りの景色は全然見えな。ちよつとした岩場を登りやっと頂上着。ここも視界は曇。アミダなどして一休みし、少し下つて風の無い処で昼食。

こよより鉄山を経て一路中ノ沢温泉へと下る。遠く若梯山の雄姿が美しい。途中先頭と離れぐくにはり心細かつたが、リーダーの適切なる処置により再び皆と一緒にほり安心。

温泉で疲れを取った後、タクミで猪苗代駅へ。満員列車で帰京。

紅葉と風と青空・人探れと温泉と満員列車の楽しい秋の山行であった。

(今川記)

# お知らせ

オチ山回、11月山行、御正体山

集合 横浜駅マオ本線ホーム、地下道上。

PM 8:00 (時間厳守) 11月18日(土)

新宿発 23:45 今長野行乗車予定

雨天中止 (詳細は99号ニース)

〇忘年山行は神谷氏の紹介で箱根宮城野に泊まりますが、都合上、申し込み制度にしました。

〇新しい方も入会して来ていますが、支部の月例山行に都合で行かれない人もあると思いきすので、個人山行の呼びかけを。

〇来年の1月のニースに「今年の山行の抱負」を所乗したいと思えます。一人ひとりの厚薄をよろしく。(行きたい山・地域・その他) 横浜市保土ヶ谷区保土ヶ谷町1の24鈴木へ

〇本紙も今日で10号になりました。部報「正」と共に支部の機関紙として、更に充実させたいと思います。皆様方の御協力を。

## 行事報告

10月11日 例会 出席者14名 於婦人会館

10月15日 オチ山回山行 安達太良山 参加10名

## 行事予定

11月8日 例会

12月23日 オチ山回支部山行 箱根

12月13日 12月例会 於婦人会館

### 例会

12月13日 (水)

P.M 6.00  
5  
9.00

紅葉坂  
婦人会館

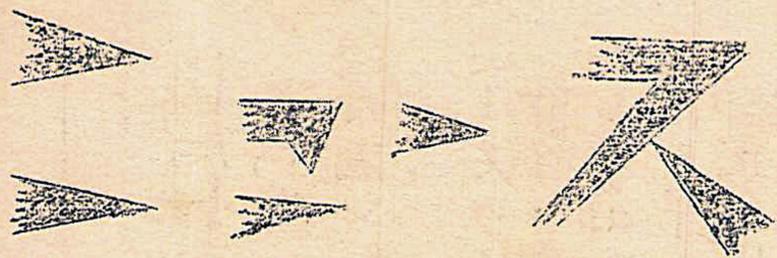
コース 101号

昭和42年 12月 13日

S.H.C ヨコハマ 支部

横浜市 中区 初音町 1-19

締責 鈴木 國之 (影山元芳 氏)



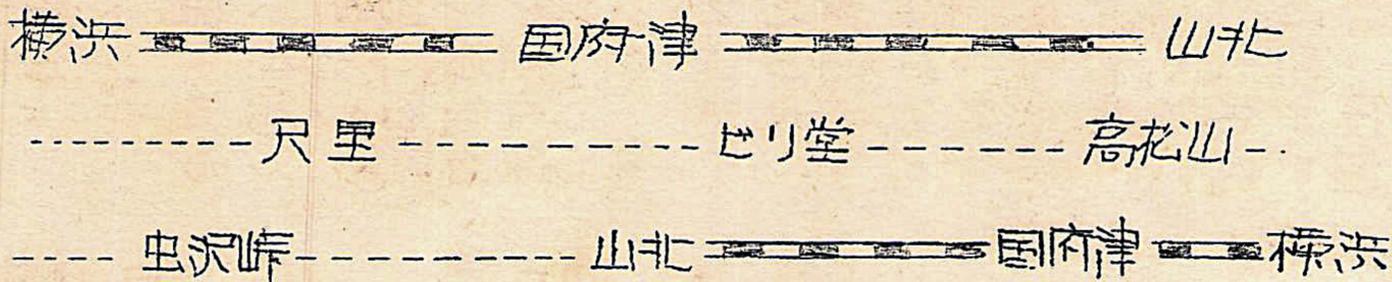
145回 支部山行

# 高松山

タンザワ 丹沢 TANZAWA  
Eh-zawa

1月 21日 (白) 日帰り 雨がたら中止ヨ

コース



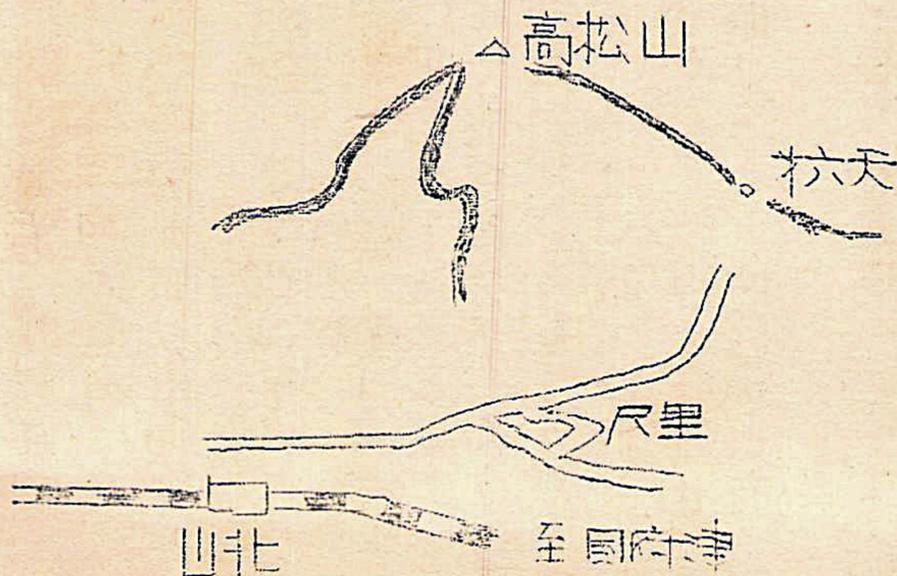
徒歩 約5時間

費用 約600円

携行品 弁当, 雨具, 防寒具, 肉食 etc

係リ 渡辺 関代, 佐々木 美智子

集合 横浜駅 5.6番線 不-△ 地下道上。a.m 7.45 集合



# 山行報告

才徳回 御正体山 11月19日

へ参加者 竹田(係)、久保田、鈴木、石井、

渡辺、佐々木

へコースタイム

新宿へ23.34 大月へ1.25 2.33 東桂へ3.03  
 3.20 大沢橋へ3.50 こんがん橋へ4.45  
 池ノ平へ5.05 6.50 御正体神社へ9.35  
 御正体山へ10.00 10.48 奥ノ岳へ12.00 石割  
 山へ13.40 14.00 平野へ14.50 14.55 加ヶ丘  
 へ15.05 15.15 御殿場へ15.55 17.14 国府津  
 へ18.00 18.32 横浜へ19.32

新宿を出る時降っていた雨も、東桂ではライ  
 トモいらいは月夜である。犬にほえられ、  
 他人の庭に踏み込んだりしては、予定より  
 早く池ノ平に着いた。河原で朝食にしている  
 飯場の人が大サネをくれたり、お茶を持って来  
 てくれたりの大サービス。それに喜んだのを知  
 らないが水浴する人も現われ二時向の大休止。  
 女性のピッチが速く早くこちらには早くもバ  
 テヤミ。途中伐材が多く道が不明瞭で悪戦苦闘  
 の未、やつと稜線に出る。雪の切れ目に富士が  
 顔を出している。落葉がすっかりうすまっ白道

ま小長味よく踏みしめて御正体山へ向う。右キ  
 木々の向より、富士が時折顔を出す。山頂は樹  
 林に覆われ展望は悪い。一等三角点の石にと  
 皆すこし不満顔。昼食、記念写真の石、山頂を  
 後にした。

中ノ岳付近は身を没する笹やぶにすぐ前の人  
 も見えが悪い。小さいピークをニツニツ越して奥  
 ノ岳へ。ここから真すぐに平野へ下ると石割  
 山に廻って平野へ下るとに別れた。ガイドブ  
 ックだと石割山まで二時向強かかると言うので  
 、男三人で分けで登るが五十分程であっけなく  
 着いた。目前には山中湖が美しく光り、大平山  
 へはカヤトの道が続く。振り返れば鹿留山方  
 面が開ける。

平野に下ると石割神社と言うのがあって、大  
 きい石に割れ目がある。ここから石割山の名が  
 来ているらしい。平野に出ると山伏峠より来た  
 人と合流。富士が全容を現わした山中湖畔を過  
 り御殿場へ。土曜半無事横浜に着いた。

竹田記

## 費用

電環-東桂 410  
 平野-加ヶ丘 70  
 加ヶ丘-御殿場 130  
 御殿場-横浜 310

合計 870円

本都山行 1~7月

- |      |               |
|------|---------------|
| 1月1日 | 高尾山 (木村)      |
| 7日   | 大立山・二宮山 (岩崎)  |
| 14日  | 丹沢立腹 (松村)     |
| 21日  | 子権見から豆口峠 (飯塚) |
|      | 洗石岳           |
| 28日  | 鷹取山 (ノリ)      |
| 2月4日 | 七治・善台寺 (カバシノ) |
|      | 大菩薩峠          |
| 11日  | 阿比し湖          |
|      | ミツ峠           |
| 18日  | 新ヶ谷峠          |
| 25日  | 浦山谷 (ノリ)      |
| 3月3日 | 皇海山           |
| 10日  | 茅ヶ岳 (ハンク)     |
| 24日  | 三頭山           |
|      | 仏果山・経ヶ岳 (飯塚)  |
| 31日  | 伊豆長七郎 (星)     |
|      | 表尾根 (丹沢) (ノリ) |
| 4月7日 | 集甲登山 (箱根・浅間山) |
| 12日  | 烏首峠           |
| 21日  | 乾徳山           |
|      | つみ草ハック (ノリ)   |
| 28日  | 城峰山           |
| 29日  | 伝正寺 〇〇        |
| 5月3日 | 源次郎沢          |
| 5日   | 大霧山と不動 〇〇     |
| 12日  | 鈴庫山           |
| 19日  | 御正体・石割山       |
|      | 根名草山 (ハンク)    |
| 26日  | 二子山・叶山        |
|      | 伊吹山           |
| 6月2日 | 雁ヶ腹権山         |
| 9日   | 女ヶ高原 (サービスイン) |
| 16日  | 御嶽坂山新定 (牛洞)   |
| 23日  | 高旗山 (1等三角点)   |
| 30日  | 御形山           |
| 7月7日 | 小川山 (半藤)      |
| 14日  | 安達太良山         |
| 21日  | 立山・剣 (野)      |
|      | 荒沢岳           |

11会員の動き  
 10月より次の方が私達の仲間になりました。  
 どうぞよろしく  
 福原ミツイ 横浜市南区大岡町一三三五  
 山崎方

11月 私達の仲間、浅井俊明さんが  
 結婚されました。新居は  
 左記のことです。  
 横浜市保土ヶ谷区二俣川  
 ニー三二一六三

# お知らせ

◇昨日、本部委員会が開かれ、3Pに書いてある本部山行が決まりました。  
 ◇4月の集中は箱根の浅間山の予定です。  
 ◇新ハイの原稿の送り先が左記の様に変更になりました。

目黒区 上目黒2-40-3

新ハイキング編集部 分室

半藤 和己 マテ

◇個人山行

S 43.1.14.15

七面山の山行へ急ぐ保田マテ

◇忘年山行へ箱根、官城野にも無事に移り、今年も残り少なくなりましたが、来年には今年やれるかった事をやりたいたいものです。

◇2月スキー

『菅平』 2月3日

申込は12月末 神谷マテ

来年2月のスキーは今年と同じ場所です。宿泊の予約の都合の為、係あて申込んで下さい。

# 行事報告

- 11月8日 例会 出席者15名 於婦人会館
- 11月11日 御正体山 参加6名
- 11月20日 本部委員会 於新富町区民館
- 12月23日 忘年山行 箱根 参加13名

# 行事予定

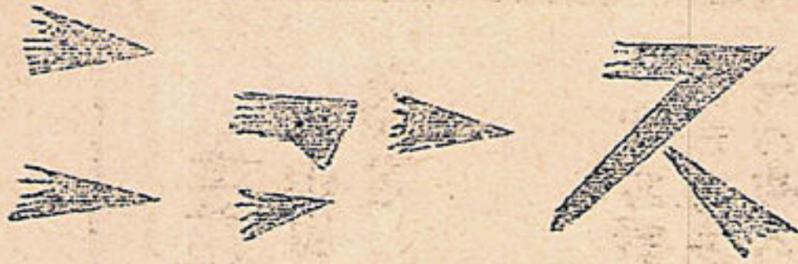
- 12月13日 例会 於婦人会館
- 1月10日 新年例会 於婦人会館
- 1月21日 高松山 オビ回山行 於婦人会館

例会

1月10日 (木)

P.m 5.00 ~ 9.00

婦人会館



S43・1・10

S)(C 横浜支部

横浜市 南区 初音町1-19 (影山元芳方)  
編責 鈴木田之

才146回 支部山行

SKI 菅平 スカダイラ

2月 3(木)・4(金)・5(土)日

上野 ~~上野~~ 上田 ——— 菅平スキー場

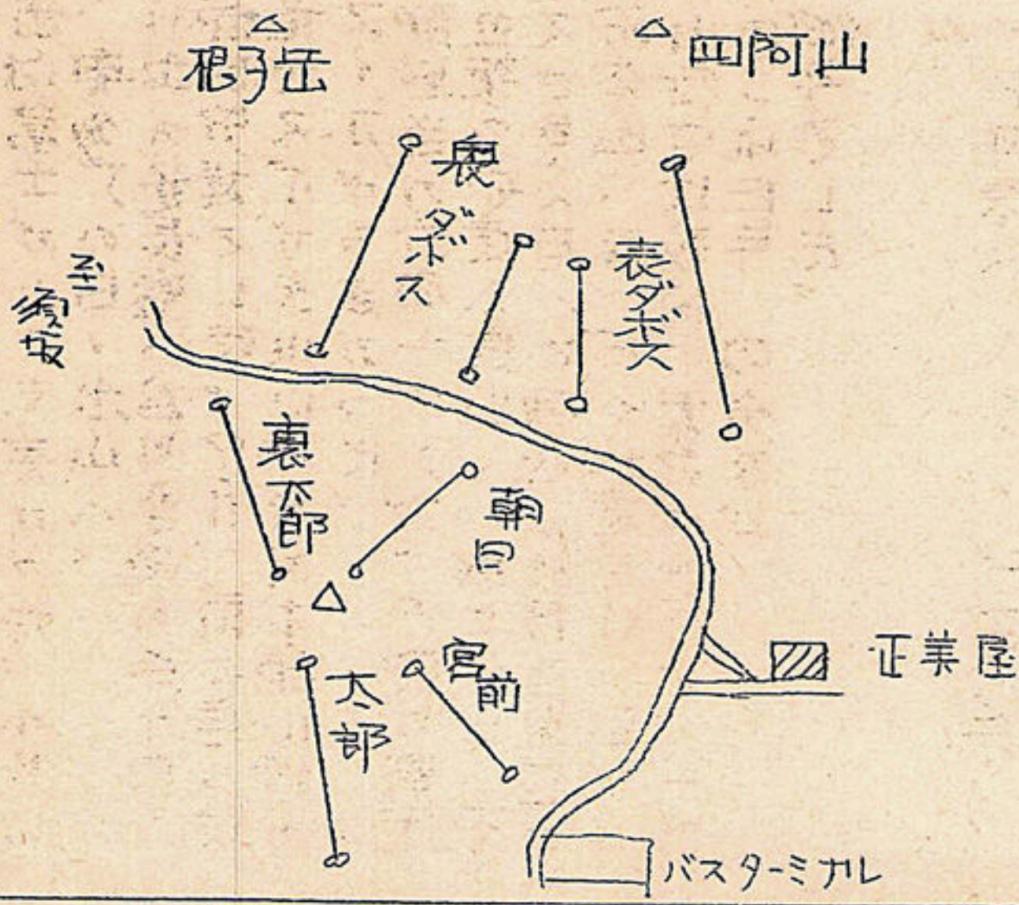
費用 約4000

携行品 弁当2食(朝・昼)、スキー用具一式、サングラス  
帽子、靴下予備、防寒具(セーター、マルチング)

宿泊地 正美屋

集合 2月2日(金) 横浜駅7・8番線下-△ 地下道上  
P.m 7:30 厳守

必ずお申込むこと。



「係り」 神谷和雄

# 支部山行報告

12月2・3日

オ 14 回山行 菊根、金時山  
参加者 中山、石山、鈴木、小川、神谷、  
吉田、渡辺、佐々木、田中、内田、  
福原、佐次、竹田

宮城野に着いたのは9時頃、先発の人達の夕  
食もおあずけだったので、いっしょに食事。女  
性の教の方が多かったのでマルコールよりも皆、食  
べる方が急がしい。時間も遅かったため、皆ん  
なで騒ぐ事はやめて適当に過ぎす。

7時半起床。空はどんより曇って暗い。朝食  
をすませ、朝帰りの中山さんを送ってから、こ  
女峠口までバスで。峠々毒臼のもれる急坂をこ  
女峠へ。峠からは雲の切れに富士が、御殿場の  
向うに見える、ずいぶん高く感じる。昨日の睡眠  
不足がたたり非常にぬむい。

金時山までの屋根道は、適当(？)しな登り下  
りがあつて以外に疲れる。12時少し前に金時山  
頂着。金時娘(おばさん)終宮の茶屋で食事。  
足柄峠への道まごんごん下り途中から左に曲  
がって、足柄駅へと歩いた。

去年山行が過ぎると、今年も終わり。1月の大  
野山の新年初山行から初まり2月は葛平へ又千  
一へ、峠晴の3ヶ月を楽しく過ごした。3月の  
明神・明星岳は富士がとこそ美かった。4月は  
定例の集申、奥多摩の日ノ出山へ。

5月は穂川の出の延長戦、谷川連峰の白ヶ門、  
朝日岳、係御苦勞様でした。7月、雨に煙った  
霧が降、日光マスダガさしい。8月本部山行の  
源次郎沢、スイカグラマかった。

9月当支部担当の合同キャンプ、丹波の寄沢  
へ。10月は紅葉の安達太良山へ、頂上では本  
当の空はガスで見えなくて残念。11月は道志の  
最高峰、御正体山、まったく私達だけの山とし  
た。本年度山行は比較的、天候に恵まれ、一昨  
年の雨に比べられた年の分まで取り返した1967年でした。

- コースタイム
- 横浜(1?) ~ 小田原( ) ~ 宮城野( )
- ~ 荻ノ里( ) ~ 女峠口( ) ~ 女峠( )
- ~ 金時山( ) ~ 足柄駅( )
- ~ 横浜( )

今年こそ行きたい山

足立 久子

美が原、丹沢の沢歩き、

佐々木美智子

槍ヶ岳、大菩薩峠、  
西丹沢(松洞)

橋原 ミツイ

黒部峡谷

佐次 幸郎

飯豊山、穂高岳

内田 ミチ子

霧が峰、美が原

町田 庸子

大雪山、美が原、

碓 清人

奥秩父主脈縦走(重取ら金峰)  
鳳凰・早川尾根・駒・仙丈  
黒金山から乾徳山

石井 春男

薬師・黒野五郎・笠ヶ岳  
平標から谷川岳縦走

竹田 明

北ハガ岳、那須連峰、鳳凰、  
常念岳からガキ岳、上州尊武、  
金峰から甲武信岳、

吉岡 信子

槍ヶ岳

久保田 治

高松山、那那山、守内岳  
南アルプス南部

田中 絹代

ハガ岳、北海道

渡辺 真代

金峰・瑞牆山、西丹沢、  
松洞から大郡山、

〔註〕

山行の帰りや例会の時に、各々行きたい山々のアンケートをとりました。新しい方々を中心にまとめたつもりでしたが、若干名、連絡がとれずに集める事が出来ませんでした。あしからず。

明けましておめでとうございます。

今年もよろしく！

オ105回山行「高松山」

21日(日)横浜駅5ら番線ホーム地下道上、  
am 7:45分集合。(上)渡辺・佐々木

◇次期選出のハガキがいつていと思ひます。  
早めにどうぞ。新入会者からない方は、一  
任の届記をだ出してけっこうです。

◇例会には歌集持参下さい。(歌集NO2)

◇新入会員

足立 久子 横浜市磯子区杉田町五一五  
よろしく。

◇しだ19号の原稿を

昨夏発行予定の18号は原稿の集まり悪く、  
12月にのびてしまいました。今回は遅いな  
いようにしたいと思ひますので、皆さんの  
抑協力を。メ切は一応4月末とします。

行事 報告

12月23日 オ144回山行 金時山  
12月13日 例会 出席者17名  
杉崎人会館 13名

行事 予定

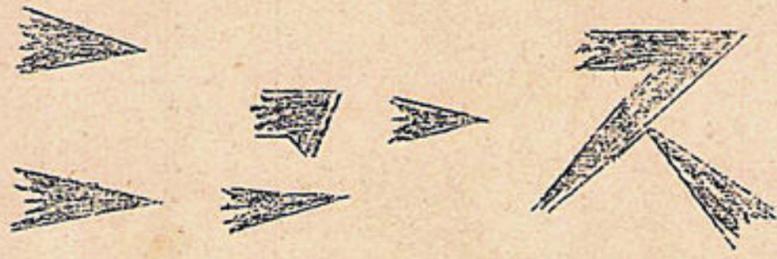
1月10日 新入例会 杉崎人会館

21日 オ105回山行 高松山 係渡辺 佐々木

2月 3・4・5日 オ106回山行 スキー菅平 係神谷

2月 14日 例会

例 会  
2月14日  
(水)  
P.m 6:30  
9:00  
紅葉坂  
婦人会館



543・2・

S.H.C ヨコハマ支部

横浜市 中区 初音町 1-19

(景山元町方)

締責 鈴木国之

\*147回 支部山行

矢倉岳 (867m) ~箱根~

3月17日 (白) 日帰り 雨天中止

コース 横浜 ~~=====~~ 小田原 ----- 大雄山  
----- 矢倉沢 ----- 矢倉岳 -----

清水越 ----- 足柄峠 ----- 足柄 ~~=====~~ 横浜

徒歩 約4時間

費用 約600円

持ち物 弁当, 雨具, 水筒, 歌集, e.t.c

係リ 石山武 Tel 横須賀 (22) 5365  
9.00 ~ 17.00 まで

集合 3/17  
横浜 5.6番下-4 中央駅(地下道上) 7時50分  
横浜 8時05分を 伊東行乗車

山頂のススキの高原で 歌とゲームで大いに楽しみましょう。  
女性の参加歓迎! 男性は自由。

# 山行報告

オ六天 高松山 1月21日

へ参加者 渡辺、佐々木、久保田、青岡、鈴木、福原、足立、他イ

ハコースタイム

横浜(8:05) 山北(9:50) 尺里(10:00) 尺里(10:30)  
 オ六天(11:50) 高松山(13:10) 尺里(15:10)  
 ドリ堂(15:20) 尺里橋(16:40) 尺里バス停  
 (16:50) 16:55 新松田(17:10)

始めて支部山行の係を佐々木さんと受持って  
 はりきって行った。山北駅から自動車道路まで  
 車を避けるが尺里まで行く。尺里では東名高  
 速道路の工事で登山口が判りにくく、人家で道  
 を聞いたリ、工事現場の人に聞いたリして、  
 “近い”と教えられた方を取る。尺里沢に沿つ  
 て林道を辿るが、まるで春のよう陽気暑く  
 てたきらない。尺里峠を過ぎて、私の持つてい  
 た古い地図ではもう山路に当たっている筈なのに  
 、道は手だ広く続いていて、到々さまじい一人  
 ぐさでヤブをこいで稜線に向って進んだ。残され  
 た七人のんびりと林道を歩いた。

オ六天で一回目の食事を取る。三十分程で山を  
 取場の中の小路を登ると林道に出、その上を行  
 くと又林道に出て、どこまで行っても果てしな  
 く林道が延びていてうんざりした。しばらく行  
 くと思ふ登りが見え、途中に先に行つたささん  
 が、待ちくにびれにようぼろで立っているの  
 が見えた。最期の登りを一息に登って高松山の  
 山頂に立つ。三六〇度の展望を期待したが、こ  
 の頃はもう薄曇りで富士も霞んで見えなく下  
 さいた。山頂で二時向はかりのんびりと過ごし、  
 寒くなるまで下山する。一〇分位下つて  
 ドリ堂に着くと富士が顔を公したので、こゝで  
 一休み。こゝからは朝に通った尺里まで急ぎ足  
 途中梅の花に春を感じて思わず足を止めた。  
 尺里橋から一〇分程でバス停に着き、そこから新  
 松田へと出た。

最期に、今日の山行は、係々係々と大介し  
 でがれて疲れまじりました。やはり女性には  
 山行の係は無理なようです。

渡辺記

12/3.4	塔岳集中	12/5	源次郎沢	12/15	天城縦走
11/20	浜石岳	11/21	石老山	11/15	荒崎
10/23	浅田山	10/24	乾徳山	11/3	常念山縦走
9/	(西穂高)	10	小田代原	10/	(清津峡)
8/28	クズ川沢 (飯豊山)	9/11	御岳山	9/	(明神・明星)
7/4	苗場山	8/	(守達下志山)	8/23	(水無本谷)
6/19	大峰・青島山	7/25	新芋沢	7/29~3	剣岳
5/15	柳形山	11/27	真平	19	モミソ沢
5/12	金崎山・俊鷹山	6/28	丹次表根	6/21~22	尾瀬
4/3	物見山	6/	(入笠山)	5/31~1	天城峠
3/6	幕山・南郷山	5/	(志賀高原)	13~5	スルミ山
3/19.20	中里SKI	1~4	奥秩父縦走	4/5	刈崎山
1/30	岩戸山	4/4	塔岳	3/	(明神・明星)
		3/14	モミソ沢	3/9~11	菅平SKI
		3/6~8	志賀SKI	1/2	雲竜溪谷
		1/24	水無本谷	1/	(北ハク岳)

過去3年間の支部山行です。来年度(4月~3月)の山行地の参考まで。



# お知らせ

◇ 来月の例会に例会山行(45名)を決め、その中で行って見たいなあ、と思っっている山、高原、峠路などを考えておいて下さい。

◇ 『しだ』の18号、いかがでしたか。次のしだ発行の時には、さらに多数(特に新しい方)の稿を御願ひします。  
投

◇ 春も過ぎ、暖かくなる春はもうすぐ。

支那山行にどうぞ参加下さい。

3月……… 矢倉岳

4月……… 本部集中(箱根 浅間山の予定)

## 個人山行

入笠山 (南アルプスの前衛峰)

3月3日(2日全)夜行発

久保田まで申込みのこと。

## 行事報告

1月10日 例会 出席者5名 杉婦人会館

21日 高松山 参加7名他1

2月3,4,5日

SKI 菅平 参加 名

## 行事予定

3月13日 例会

杉婦人会館

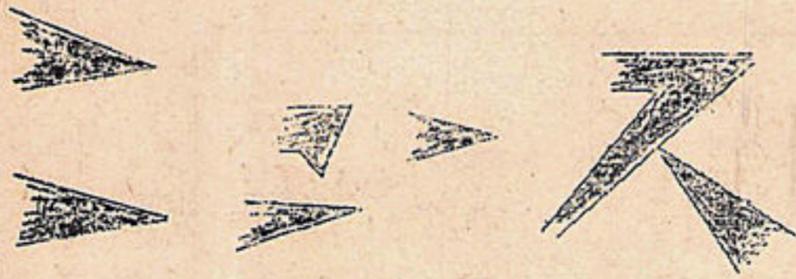
3月17日 矢倉岳 才木回山行 保石山

例会

3月 13日  
(水)

P.m 6.30  
～  
9.00

紅葉坂  
婦人会館



S 43.3.13

S.H.C ヨコハマ支部

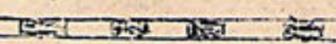
横浜市中区初音町1-19

編責 鈴木国之 景山元芳方

才148回 支部山行

本部集中山行

箱根 浅向山 集中 4月7日(日)

コース 横浜  小田原  大平台  
 ----- 浅向山 ----- 鷹巣山 ----- 芦湯  
 小田原  横浜

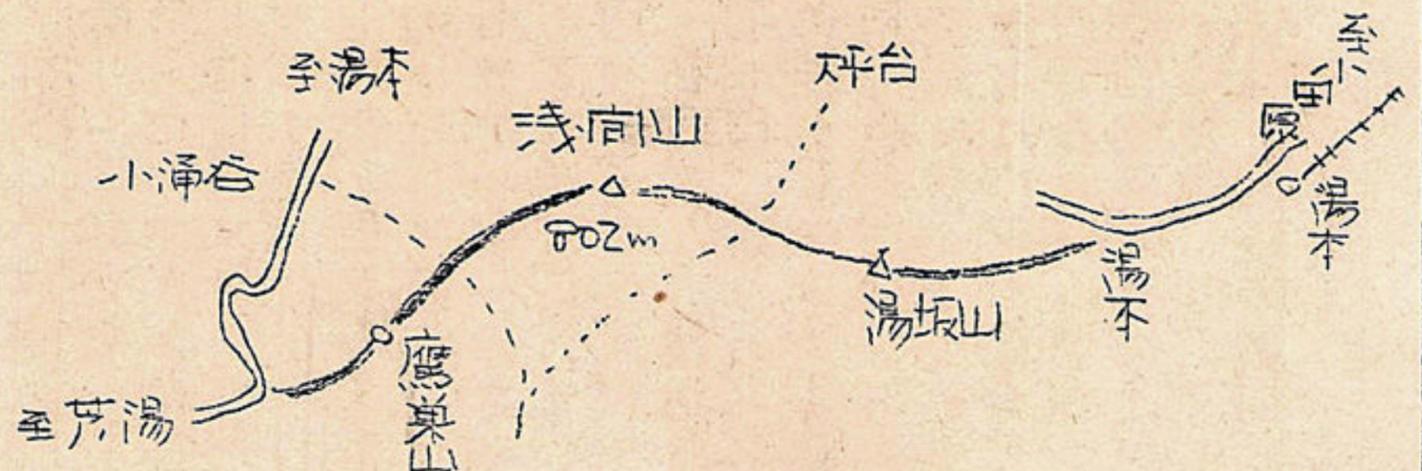
徒歩 約 3~4時間

費用 約 600円

携行品 弁当, 雨具, 水筒, 歌集, et.c 食器, ハシ

係り 吉岡信子(山), 佐々木美智子(谷)

集合 4月7日(日), 横浜駅5.6番ホーム 中央部(地下道上)  
 8時15分まで集合。  
 横浜8時25分発 伊東行最前部乗車。



年一回の集中行事, 新ハシ 他支部の仲間が大勢参加  
 します。ふるって参加下さい! 弁当が出来ます。(1人100円)

# 山行報告

オ46回 菅平 2月3から5日

参加者 神台和雄、小川竜利、石井壽男、竹

田明、渡辺義代、他3名

ヘコースタイム

上野(14:10)上田(17:19)菅平(18:30)  
菅平(13:10)上田(14:20)上野(18:52)

年に一度の支部スキー行、今年も昨年と同じ菅平に行った。先発隊は殆んどが未経験者のため、2月2日、14時10分のオ2妙高で出発。ウィークデーの昼芝甲とあつて立っている人はほんの僅かだ。裏日本の各地は折からの豪雪で列車規制が行なわれており、我々の乗った電車も直江津まで行かず長野止りで、長野以遠へ行く人達は困惑していた。約3時間の上田に着く。バスの発車時刻まで約1時間あるのだからタクシーを奮発、途中から三日目が輝いているのに雪が舞うという変わった天候に陥る。菅平に近づくにつれ雪は増え、雪国が初めての初心者には大嫌いだ。スキー好きの運ちゃんとの話がはずむうちに菅平に着いた。

明けまして3日(土)早朝、未だ暗いうちに後発の人達が到着。一眠りして朝食后、裏太郎ゲレンデへ行く。ベテランはリフトを利用してスイスイ滑り、ピギナーは長いスキーが思う様に滑らず、ヨチヨチ滑って尻を打つ。滑り尻りずに夕食后ナイターへ行く元気な人もいたが、あとの人達はトレーニングをして遊ぶ。

4日の早朝、石井さんが一入でやって来た。今日は日曜日なので非常に混んでいる。シユナイダーゲレンデ前の後ヤカはスロープで主に滑る。午後の時頃、石井さん、渡辺さんの二人が勤務の都合で帰宅した。残りの人達は割合早く上り、夜は昨夜に続きトレーニングをした。5日(月)今日は最終日だ。我々方面の山々は見えるが眺望は余り無い。昨日の混雑が嘘のようになり、ゲレテデモリフトも空いている。10時頃、仙仁へ小川、竹田の両ベテランがアールに行くので別れ、残留組も正午に上った。上田駅で長野から乗車したツアール組と合流、臨時列車「信越銀嶺」の後部車軸はガラガラに空いていた。

昨年には比べ今年は快晴の日が無く、四田の展望が得られなかったのが心残りであった。しかし全然滑れる方だった初心者も、少しは滑れるようになったり、楽しい三日間であった。(禊記) 替甲

タクシ (上田ー菅平) 1520円  
 宿泊料 (イ泊之倉) 1000円

五月山行

金峰山から 雁坂峠 (2泊3日)

4月29日・30日 または 5月1日・2日

増富ラジウムー金山ー金峰山ー  
 国師岳ー甲武信岳ー雁坂峠ー広瀬

〈係り〉碓

6月山行

日向山 5月29日 夜行日帰り

(太田支部との合同)

〈係り〉影山

南ア前衛の山で展望がよく、しかも  
 登り30分程の、のんびり山行です。

- 中央沿線
- 奥高尾
  - 奥・白蔵山
  - 岩倉山
  - 小金沢連嶺
  - 下帯山
  - 下帯山
  - 三空高原
  - 夜叉神峠
  - 甘利山
  - 飯盛山
  - 高木山
  - 高木山
  - 高木山
  - ハコケ峠

- 信越線
- 妙義山
  - 鼻田山
  - ハ風・物見山
  - 黒斑山
  - 籠ノ山
  - 烏帽子・湯丸
  - 四阿・根子岳
  - 戸隠

- 上越線
- 上州・武蔵山
  - 谷川岳
  - 巻機山
  - 子持山

- 日光(東武日光線)
- 甘峰山
  - キスゲ平
  - 男体山
  - 半月峠・社山
  - 太郎山
  - 日光白根
  - 女沼・菅沼金精峠

- 富士急線
- ミツ峠
  - 奥御坂山峠
  - 紅葉台・足和田山
  - 七郎山
  - 富士山

- 東北線
- 邦須高原
  - 磐梯山
  - 猫魔岳・碓氷

参考: 夜行日帰り『沿線ハイキングコース』

お知らせ

◇新年度の委員 決まる。(4.4.53)

代表 影山元芳 (行)

委員 渡辺蘭代 (行)

久保田治 (行)

竹田明 (行)

◇4月山行、浅向山はコース変更があるかも知れませんが、他支部の人に会うのも楽しいものです。多教の参加を。

1TE11 (211)1621 佐々生命 吉田マデ

◇新しい委員が決まりましたが、委員にあまり負担をかけるはいい様、御協力を。

◇新入会員

浦谷 弘子  
斎藤 隆子

◇3月山行、矢倉岳「オデック」を作りますので参加者は「オデック」100円分持参して下さい。お弁当、お水筒を忘れずに。

行事報告

3月 日 例会 出席者行名 杉婦人会館

3月 8日 下部委員会 杉新富町区民 会館

3月 13日 例会 杉婦人会館

行事報告

3月 17日 矢倉岳山行 係石山

4月 7日 浅向山集中 係吉田

4月 10日 例会 杉婦人会館

例会

4月 10日 (水)  
P.m 6.30 ~ 9.00

紅葉坂 婦人会館



昭和43年4月10日刊  
S.H.C 横浜支部  
横浜市中区初音町1-19 (影山市)  
編集・影山元芳

才149回支部山行、  
残雪の奥秩父

### 金峰山 から 雁坂峠 へ

4月28日 ~ 30日 (2泊3日)

<コース> 新宿  $\rightleftharpoons$  葦崎  $\equiv$  増富鉱泉  $\text{---}$  金山  $\text{---}$   
富士見平  $\text{---}$  金峰山頂小屋(泊)  $\text{---}$  大弛  
 $\text{---}$  国師岳  $\text{---}$  甲武信岳  $\text{---}$  同小屋(泊)  
 $\text{---}$  成風山  $\text{---}$  雁坂峠  $\text{---}$  広瀬  $\text{---}$  天科  
 $\equiv$  塩山  $\rightleftharpoons$  八王子  $\rightleftharpoons$  横浜

<歩行時間> 才1日 約6.5時間 才2日目 8時間  
才3日 約6.5時間

<費用> 約2000円 (交通費+小屋素泊代)

<携行品> シュラフ、食缶類、防寒具、他

<都合> 4月 日 時

<係> 腕清人、 保土谷区今宿町1064~34

勤務先・有隣堂西口店 311-6265 (20時まで)

シラフナゲにはまだ"まだ"早い"が"残雪を"もとめて、

原生林の"おいしい"奥秩父に入ります。展望も絶好。

支部山行報告 第147回

# 矢倉岳

3月17日

奥本よりタクシーで矢倉沢まで行く。矢倉沢部落をすぎみかん畑の中を登り始める。登るにしたがって展望も開け、振りかえってみる相模湾、丹沢の山波がとても美しい。みかん畑、雑木林をすぎ、一汗かくと頂上に続くススキの原が見えてくる。急な斜面を登りきるとススキの高原の中を行く。空腹をがまんしながらひとしきりススキをこぼは、石碑が立つ矢倉岳の山頂である。頂上は360度の展望で、ここからみる富士山がとてもすばらしく、一同大いによろこぶ。青空と富士をバックに山頂のススキの原で、おでんを囲み大いに食べ、大いに笑い、ゲームで楽しい時をすごした。東京には青い空がないと云う、しかしここにはある。それだけでしあわせだ。

白金に輝く山頂を後に足柄峠に向う。かえりみると、青空の下にそそり立つ矢倉岳の姿がとても美しい。下り1時間程で足柄峠に着く。峠の見晴台に立ち、最後の展望を楽しみ、

急いで足柄峠に向う。おでんを食べすぎたせいかケツプスがでた。しかしせ性軍が大いに食べてくれ、鍋を空にしてくれた。

青空と富士、そしてススキの原、食べて笑って楽しい一日であった。(石山記)

△参加者▽ 石山 武、久保田治、鈴木国之、石井春男、佐次幸郎、竹田 明、奥野 昌、吉田信子、内田栄子、他5名

## △コースタイム▽

横浜(8:05) ー 小田原(9:15) ー 大  
 雄山(9:43) ー 矢倉沢(10:00) ー 10:20  
 ー 矢倉岳(11:55) ー 14:50 ー 足柄峠(16:00  
 ー 16:15) ー 足柄峠(17:05) ー 17:22 ー 国府  
 津(18:08) ー 18:32 ー 横浜(19:32)

本11回本部集中ハイキング 終る。

4月8日恒例の集中は多数の参加(205名)を得て晴天の箱根、浅間山にて行なわれました。当支部からも22名の参加を得ました。町吉芳様。

### 43年度 支部山行地 決まる。

3月の例会にて43年度山行地が左記の如く決まりました。  
一部場所が決っていないものもあります。

5月19日

日向山 夜行日帰 (係・影山)

小津沢駅から西南に当って駒の手前に真白な花崗岩の薙がみえる。これが日向山(1659.6)である。展望は素晴らしい。(太田支部合同)

6月

天城山 夜行日帰 (係・石井)

伊豆の山といえは天城を思ふほどで、天城山は伊豆の主峰である。

7月

キスヶ平 日帰 (係・竹田)

名瀑「霧降滝」の下方に横たゆる高原で、晩春から初夏にかけてハタツツジや山藤が美しく高原を彩り盛夏には、シモツケソウ、ワレモコウ、リンドウなどが可憐な花を咲く。日光キス

ヶの群落がみられる所からキスヶ平といわれてもいる。

7月

夏山 2泊3日

場所・未定

8月

丹沢 沢歩き 日帰

場所・未定

9月

合同キャンプ 1泊2回

昨年行なわれなかったので、今年も行なわれるとみかです。

10月5、6、7日

常念山脈 (係・竹田)

北ア・槍穂高の絶好の展望台である。紅葉にいろついたアルプスの山々、素晴らしいものだ。

10月20日

小柵山 夜行日帰 (係・久保田)

乾徳山の西南に1713mの峰頭を拵つた山

スロムナードコースには申分のほい山である。

11月

日光 太郎山 夜行日帰 (係・鈴木)

2368坪の太郎山は静寂そのものである。

12月8日

忘年山行

場所・未定

1月12日

丹天 不老山 日帰 (係・中山)

2月9日

尾根 スキー (係・佐々木)

2月

陽だまりを求めて (係・石山)

3月

帯那山 夜行日帰 (係・渡辺)

42年度 会計報告

<b>&lt; 収入 &gt;</b>		
前年繰越	25,-	
支部会費	25500,-	
本部加算	1025,-	
	<u>26550,-</u>	
<b>&lt; 支出 &gt;</b>		
会場費	6000,-	
連絡費	5117,-	
部報・コース	2120,-	
キャンプ費	1700,-	
結婚祝	1000,-	
その他	2590,-	
	<u>18527,-</u>	
<b>&lt; 残高 &gt;</b>		
未年繰越金	<u>8023,-</u>	

以上1年間の山行地が夫りました。係の都合で一部変更があるかも知れませんが、その都度ニュースに発表(山行の前月に)します。

7月の夏山については4月の例会にて相談します。お意見をお寄せください。

### 42年度 山行実績

42年度の支部山行参加実績を発表します。前年度に比較すると名少なかったことは残念でしたが、今年こそは大いに多数加して、楽しい山行としましょう。

回数	日	山名	参加者数	計別
136回	4月2日	日の出山(10回集中)	8(6/2)	
137回	5月21日	白内朝日岳	8(7/1)	
138回	6月25、26日	武尊山	中止	
139回	7月2日	霧が峰	7(3/4)	3
140回	8月20日	源次郎沢	11(6/5)	
141回	9月2、3日	寄天合同キャンパス	16(9/7)	9
142回	10月15日	守達太郎山	10(6/4)	
143回	11月19日	御正体山	6(4/2)	
144回	12月2、3日	金時山	13(6/7)	
145回	1月21日	高松山	7(2/5)	1
146回	2月3、5日	菅平スキー	5(4/1)	3
147回	3月17日	矢倉岳	9(7/2)	5

1回の山行平均参加9.1名

合計100(60/40)22

個人参加実績は次の如くです。年間10回以上の山行参加者には記念品を贈呈することになっていきます。42年度は鈴木氏が該当し、4月例会席上にて記念品を贈りました。皆さんも今年は大いに張り切って参加しましょう。

- 10回、鈴木国之、
- 9回、渡辺奥代
- 8回、吉岡信子、久保田治、
- 7回、竹田 明
- 6回、石井春男、佐々木美智子、
- 5回、神谷和雄、石山 武
- 4回、中山一重、佐次幸郎、小川竜利、
- 3回以下、
- 今川、内田、碓、菊地、福原、田中、岡野、
- 影山、町田、浅井、熊谷、足立、

43年度の山行地も一応3月例会で決まりました。今年も合同キャンパスを行うことになっていきます。多数の参加を！

# お知らせ

## ◇ 原稿募集

しだ19号(7月発行予定)の原稿をおよせ下さい。  
 各人一篇をお願いするよう係から話があると思ひますが、よろしく。  
 送附先は竹田まで、×切、5月例会まで

## ◇ 伯人山行計画

4月21日 愛鷹山、平天合同チンク  
 20日、19時14分横浜発 申込は 久保田まで

## ◇ 住所変更

能谷幹夫さんの住所が4月より左記に変わりました。

茅ヶ崎市円蔵字生慶田1378

鶴が台田地11の2棟105号室

## ◇ 5月支部山行

南アルファス前衛の山

日向山 5月19日 夜行日帰

太田支部と合同です。多数の参加を、詳細次号

# 行事報告

3月13日 合例会 出席19名 於婦人会館  
 3月17日 支部山行 矢倉岳 参加9名  
 4月7日 支部山行兼チンク回集中 参加18名  
 矢倉山 他4名

# 行事予定

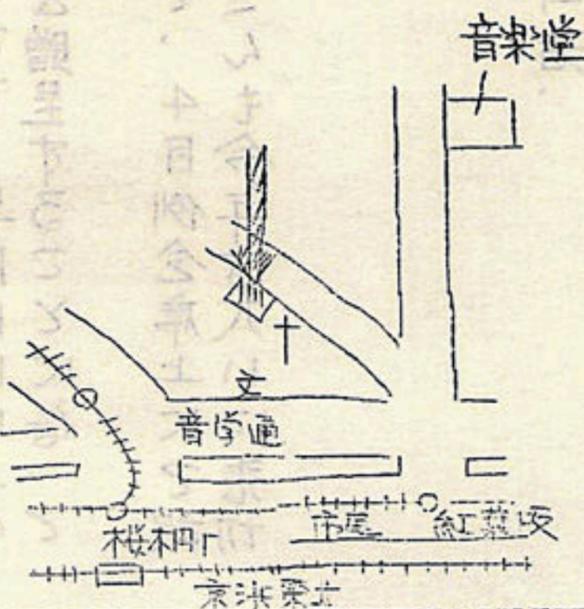
4月10日 例会 於婦人会館  
 4月10日 本部合同委員会 於婦人会館  
 4月28、30日 支部山行 奥秩父  
 5月8日 例会 於婦人会館

## 支部集会

5月8日(水)

18.00 ~ 21.00

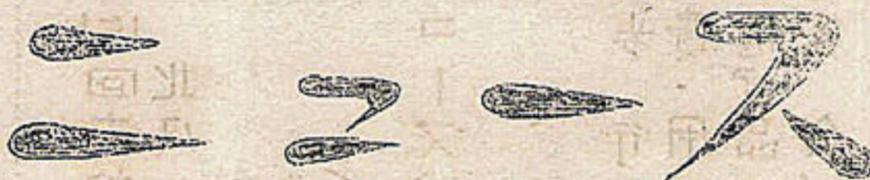
於 横浜市 婦人会館



# SHC 横浜支部

横浜市中央区初音町1-19 影山方

編責 影山元芳



★150回支部山行 (太田支部と合同)

南アルプス前衛

日向山 (1659.6 m)

5月19日 (夜行日帰)

<コース> 新宿  $\text{+++}$  日野春  $\text{=}$  横手  $\text{—}$  林道終点  $\text{—}$   
0.30 5.17  
 日向山  $\text{—}$  竹宇  $\text{—}$  白須  $\text{=}$  葦崎  $\text{+++}$  甲府  
 $\text{+++}$  八王子  $\text{+++}$  東神奈川

<歩行時間> 約5時間 (TAXIを利用しますが道路の関係で多少異なります)

<費用> 約2000円 (交通費 TAXI代含)

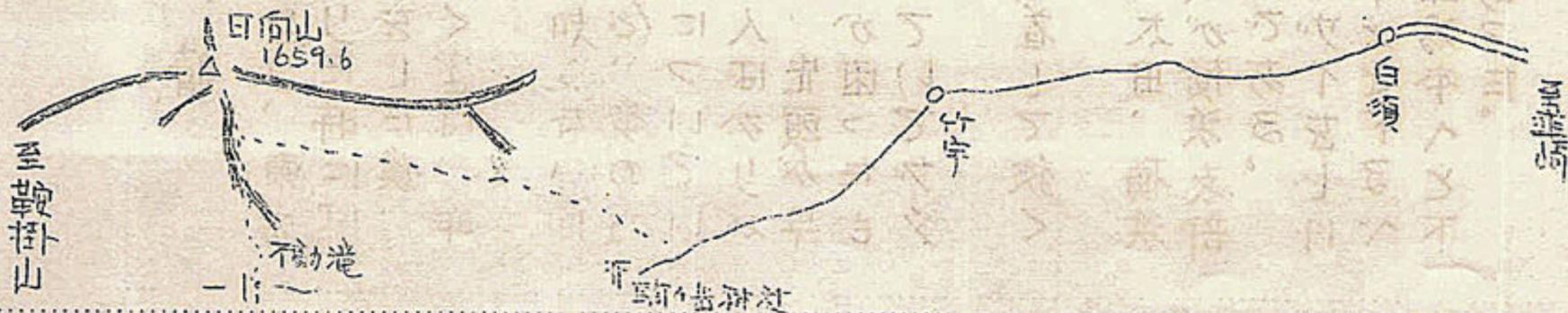
<携行品> 弁当2食、食器類、用具、防寒具

<集合> 横浜駅7・8番ホーム地下道上  
18日、20時30分

<係> 影山元芳 中区初音町1-19  
(Tel 045-231-3387 但20時以降)

<申込> TAXI利用するため5月15日までに

カラマツの新緑と眺望のすばらしい山頂で、太田支部の皆さんと餅を囲んで楽しく交歓しましょう。



ヤ  
之  
回

### 合同キヤンズ 日程 決る !!

新ハイの合同キヤンズが初めて、昨年丹沃寄沃で行なわれましたが、今年も左記により行なわれることに決りました。  
振って大勢の参加を期待します。

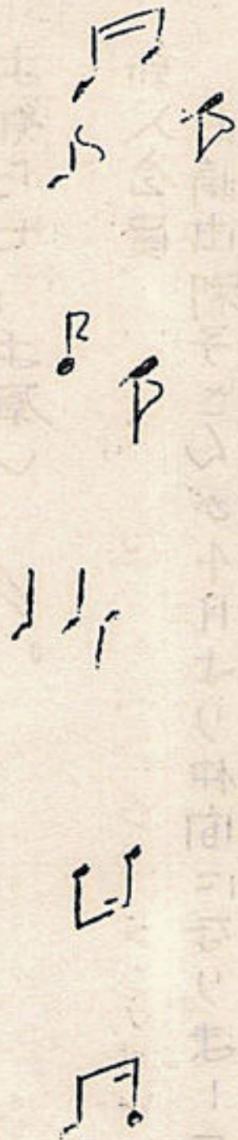
8月31日(9月1日) (泊2日)  
丹沃、寄沃(赤の沃出合、ミロク山荘附近)

詳細は沃リ次オお知らせします。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

### 横浜支部の歌を作ろう!

当支部も新しい仲間が増え、今更にも更に発展して行くことと思います。  
そこで横浜支部の歌を作ってみたらと思います。  
良いものをと望んでも無理と思えますので、得意の舊歌でも作ってみませんか。  
来月の例会まで、皆さんで考えてみましょう。



- 城井支部 16名、太田支部 20名、横浜支部 22名
  - 相模原支部 6名、埼玉支部 17名、千代田支部 8名
  - 大村夜話会 8名、川崎支部 24名、台東支部 7名
  - 江東支部 15名、足立支部 4名、品川支部 3名
  - 奥武蔵支部 1名、井ノ頭支部 1名、葛飾支部 5名
  - 江戸川支部 2名、本部 9名、一般Aコース 27名
  - 一般Bコース 7名
- 計 202名  
(奥野記)

#### 参加者

- 吉岡信子、佐々木美智子、影山元芳、久保田治
- 浅井俊明、南野昌、鈴木口之、竹田明
- 石井春男、佐次幸都、菊地政見、内田栄子
- 渡辺嗣代、藤谷弘子、福原ミツイ、中山一重
- 有藤隆子、山崎由利子 他4名

#### コース・タイム

- 横浜 (8・24) 小田原 (9・39) 大平台 (10・25)
- 10・35 浅間山 (11・55) 湯本 (16・30) 16
- 49) 小田原 (17・05) 横浜 (18・46)

#### 費用

- 横浜 — 大平台 290円、湯本 — 横浜 270円

ヤ  
之  
回

### 合同キヤンズ 日程 決る !!

新ハイの合同キヤンズが初めて、昨年丹沃寄沃で行なわれましたが、今年も左記により行なわれることに決りました。  
振って大勢の参加を期待します。

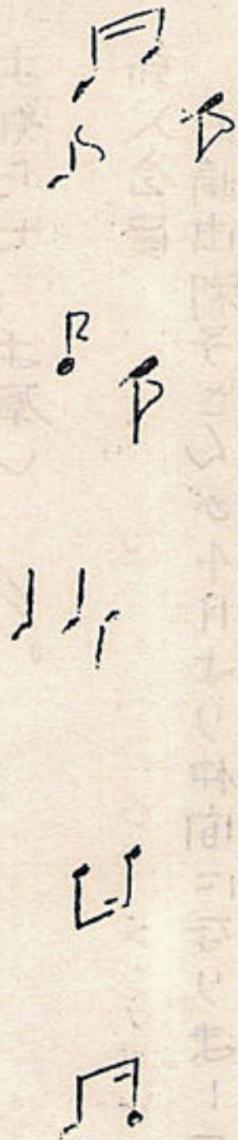
8月31日(9月1日) (泊2日)  
丹沃、寄沃(形の沃出合、ミロク山荘附近)

詳細は沃リ次オお知らせします。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

### 横浜支部の歌を作ろう!

当支部も新しい仲間が増え、今更にも更に発展して行くことと思います。  
そこで横浜支部の歌を作ってみたらと思います。  
良いものをと望んでも無理と思えますので、得意の舊歌でも作ってみませんか。  
来月の例会まで、皆さんで考えてみましょう。



- 城井支部 16名、太田支部 20名、横浜支部 22名
  - 相模原支部 6名、埼玉支部 17名、千代田支部 8名
  - 大村夜話会 8名、川崎支部 24名、台東支部 7名
  - 江東支部 15名、足立支部 4名、品川支部 3名
  - 奥武蔵支部 1名、井ノ頭支部 1名、葛飾支部 5名
  - 江戸川支部 2名、本部 9名、一般Aコース 27名
  - 一般Bコース 7名
- 計 202名  
(奥野記)

#### 参加者

- 吉岡信子、佐々木美智子、影山元芳、久保田治
- 浅井俊明、南野昌、鈴木口之、竹田明
- 石井春男、佐次幸都、菊地政見、内田栄子
- 渡辺嗣代、藤谷弘子、福原ミツイ、中山一重
- 有藤隆子、山崎由利子 他4名

#### コース・タイム

- 横浜 (8・24) 小田原 (9・39) 大平台 (10・25)
  - 10・35 浅由山 (11・55) 湯本 (16・30) 16
  - 49 小田原 (17・05) 横浜 (18・46)
- 費用
- 横浜 — 大平台 290円、湯本 — 横浜 270円

お知らせとお願い

◆ 新入会員

山崎由利子さんが4月より仲間になりました。  
〒塚区平戸町2052

◆ 住所変更

熊谷幹夫さんの住所変更について4月のニュースでお知らせしましたが一部間違えて居りました。お詫びするとともにお知らせします。  
〒崎市内蔵字生慶田1378  
鶴が台田地11の2棟103号

◆ 夏山支部山行

4月集会で夏山は支部山行とせず個人で行うことに決りましたが、竹田明氏が係で、白根三山を夏山山行としたい旨申出がありましたので、これを支部山行とします。

白根三山(南ア) 8月4日を中心にして3泊4日  
又は2泊3日

◆ 原稿募集

した19号の原稿を4月にお願いましえたが、まだ投稿されてない方は至急、奥野氏までお願いいたします。  
7月例会で皆さんお渡しできると思います。

行事報告

4月10日	支部集会	於婦人会館	出席15名
10日	本部合同委員会	於新塚町	出席2名
5月25日	才49回山行	奥秩父	参加5名

行事予定

5月8日	支部集会	於婦人会館
5月19日	才49回支部山行(太田支部合同)	
		日向山

支部集会

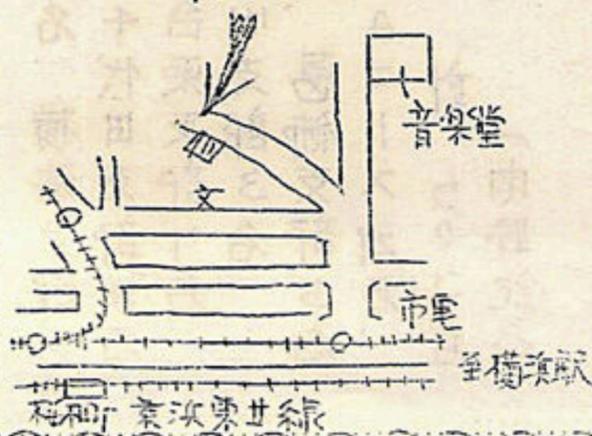
6月12日

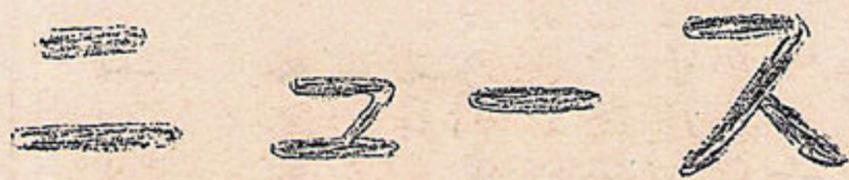
(才2水旺)

18.00~21.00

於横浜市

婦人会館





No. 107

昭和43年6月15日刊  
SHC 横浜支部  
横浜市中区初音町1-19  
影山方  
編集・渡辺関代

第152回支部山行 (日光)

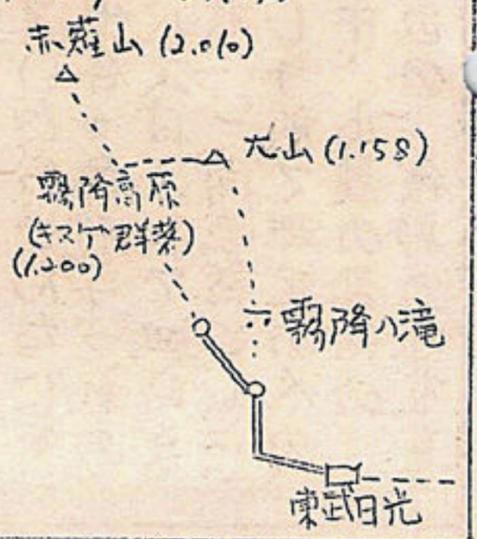
### 霧降高原 (キスゲ平)

7月7日(日) 夜行日帰り(雨天中止)

<コース> 横浜  $\xrightarrow{}$  渋谷  $\xrightarrow{}$  浅草  $\xrightarrow{}$  東武日光  $\xrightarrow{}$   
 霧降高原  $\xrightarrow{}$  赤薙山  $\xrightarrow{}$  霧降高原  $\xrightarrow{}$  東  
 部日光  $\xrightarrow{}$  浅草 又は 北干住(帰来 17:00 ~ 18:00)  
 (又は霧降高原  $\xrightarrow{}$  大山  $\xrightarrow{}$  霧降ハ滝)

- <徒歩> 約3時間
- <費用> 約1200円 (渋谷より) 指定券代含)
- <携行品> 弁当、食、用具、水筒、歌集、etc.
- <集合> 東横線横浜駅 渋谷行ホーム中程  
7月6日 21時30分
- <申し込み> 座席指定のため6月25日まで
- <係> 竹田明 港北区太尾町2-127  
(TEL. 531-279) PM 7:00以後)

ニッコウミナクテケッコウイウナト  
 イワヒルホドニッコウハケッコウナ  
 トコロデス。  
 キスゲはユリ科の高山植物、高原の  
 斜面一帯に数方本、数十万本も群生  
 し一面黄色いじゅうたんをしきつめる。



神49回

## 山行報告

金峰山から

甲武信岳

五月二日〜五日

参加者

礎、久保田、竹田、佐次、内田

五月二日、ゴールデンウィークの混雑を避け、早めの列車で出発。基崎からは二台のタクシーに分乗し、瑞穂山社前まで入る。そこで大休止をとった後、暗い夜道をライトを片手に出発。大日小屋付近で夜明けを迎える。シヤクナゲの急登から解放され稜線にとびだせば、富士、南マ、ハヶ岳はあろんのこと、とおく木曾御岳、北マルプス、浅間まで一望にするすばらしい展望が待っていた。金峰山を過ぎる頃から残雪が現れはじめ、皆スパッツあるいはオーバースイズをつけるが、しばらく行くと雪もなくなり、皆その中をピチャピチャと歩く。早々と今夜の泊り大弛小屋へ入る。翌四日、朝から雨。天気回復待ちで出発が遅れ、当初の二日目雁坂泊りの予定を甲武信小屋泊りに変更。口師岳ではあいにくの天気でせつかくの展望も駄目。この付近はさすがに奥秩父の核心部らしく、残雪も豊富。しかしその雪も富士見台付近からはなくなり、ぬかるみの中を行く。ミスミ付近から

は、雨が雪となり、南面から横なぐりに吹きつける。甲武信岳では、立つまいるだけでみるみる内に、西タルマになってしまふ。甲武信小屋へかけ込み、この雪では、明日は一体どうなることかと思つたが、その内雪も次第に小降りとなりついには止んだので一安心。翌五日、今日は下山。昨日の雪がウソみたいな上天気。甲武信岳からは、三宝山、白岩を経て十文字峠へ出る。十文字峠には、昨年の十月から小屋が建ち、変に明るくなつてしまつていた。十文字峠からは、唐松林の道となる。千曲川源流を渡ると、戦場ヶ原となつた。ここは白禪と唐松の林で、下には一面じゅうたんを敷いた様な緑で、その向に色とりどりの春の草花が、咲いているといふ。非常にフレンチタジツクな場所だった。こんな所でねころんで、空を見ていたらどんなに気持ちが良いことだろう。途中出合った親子づれのハイカーから、今日は千曲バスはストで四時まで動きませんよ、と聞かされ、一同啞然としたが、しかし幸にも梓山の少し手前で地元の人々の車に乗ることができた。途中、山麓の部落の、七年に一度という、部落総出の、代神の祭礼を

149回

## 山行報告 金峰山から 甲武信岳

五月二日〜五日

参加者

礎、久保田、竹田、佐次、内田

五月二日、ゴールデンウィークの混雑を避け、早めの列車で出発。基崎からは二台のタクシーに分乗し、瑞穂山社前まで入る。そこで大休止をとった後、暗い夜道をライトを片手に出発。大日小屋付近で夜明けを迎える。シヤクナゲの急登から解放され稜線にとびだせば、富士、南ア、ハッ岳はあろんのこと、とおく木曾御岳、北マルプス、浅間まで一望にするすばらしい展望が待っていた。金峰山を過ぎる頃から残雪が現れはじめ、皆スパッツあるいはオーバースイズをつけるが、しばらく行くと雪もなくなり、皆その中をピチャピチャと歩く。早々と今夜の泊り大弛小屋へ入る。翌四日、朝から雨。天気回復待ちで出発が遅れ、当初の二日目雁坂泊りの予定を甲武信小屋泊りに変更。口師岳ではあいにくの天気でせっかくの展望も駄目。この付近はさすがに奥秩父の核心部らしく、残雪も豊富、しかしその雪も富士見台付近からはなくなり、ぬかるみの中を行く。ミスミ付近から

は、雨が雪となり、南面から横なぐりに吹きつける。甲武信岳では、立つてみるだけでみるみる内に、西タルマになってしまふ。甲武信小屋へかけ込み、この雪では、明日は一体どうなることかと思つたが、その内雪も次第に小降りとなりついには止んだので一安心。翌五日、今日は下山。昨日の雪がウソみたいな上天気。甲武信岳からは、三宝山、白岩を經て十文字峠へ出る。十文字峠には、昨年の十月から小屋が建ち、変に明るくなつてしまつていた。十文字峠からは、唐松林の道となる。千曲川源流を渡ると、戦場ヶ原となつた。ここは白禪と唐松の林で、下には一面じゅうたんを敷いた様な緑で、その向に色とりどりの春の草花が、咲いているといふ。非常にフレンチタジツクな場所だった。こんな所でねころんで、空を見ていたらどんなに気が持が良いことだろう。途中出合つた親子づれのハイカーから、今日は千曲バスはストで四時まで動きませんよ、と聞かされ、一同啞然としたが、しかし幸にも梓山の少し手前で地元の人々の車に乗ることができた。途中、山麓の部落の、七年に一度という、部落総出の、代神の祭礼を

# お知らせ

## 新入会員

川村ふじ子さんが5月より仲間になりました。

東京都南多摩郡稻城町東長沼306

## 夏山支部山行

日程は8月8日(木)夜より12日までに決定

3泊4日

コースは 甲府ー広河原ー北岳ー向ノ岳ー  
農鳥岳ー大内沢ー奈良田ー甲府の予定。

白峰三山とは本邦第一の高峰(三一九二・四M)  
北岳、重量感あふれる向ノ岳(三一九九・三M)、  
豪快な農鳥岳(三〇二五・九M)の三山をいう。

参加できる方は7月例会(10日)までに竹田迄連絡して下さい。

費用 約五〇〇〇円(交通費、宿泊費)

5月20日現在参加決定は男子2名

女子2名

## 行事報告

5月8日

支部集会

於婦人会館

出席七名

19日

150回支部山行

西沢溪谷

参加六名

## 行事予定

6月23日

151回支部山行

天狗岳(廿八岳)

7月7日

152回支部山行

キヌゲ平(日光)

10日

支部集会

於 婦人会館

支部集会

7月10日

(水曜日)

18:00 ~ 21:00

於横浜市

婦人会館



NO. 108

昭和43年7月10日

SHC 横浜支部  
横浜市中区初音町1-19 影山方

編責・竹田 明

第153回 支部山行

----- 夏山山行 -----

白峰三山 ..... 南アルプス .....

(3泊4日)

8月8日(金) ~ 12日(月)

--- コース --- 横浜 ~~-----~~ 新宿 ~~-----~~ 甲府 ~~-----~~ 広河原

ハ至多之1-19

----- 白根御池小屋 ----- 肩ノ小屋(泊)

----- 北岳山頂 ----- 北岳稜線小屋 ----- 中白峰

----- 南ノ岳 ----- 農鳥小屋(泊) ----- 西農鳥岳

----- 農鳥岳 ----- 大内沢小屋 ----- 奈良田

温泉(泊) ~~-----~~ 身延 ~~-----~~ 富士 ~~-----~~ 横浜

--- 歩 程 --- 1日目6時向・2日目5時向・3日目9時向

--- 費 用 --- 約5000.- (交通費・宿泊費・2食付--)

--- 打 合 せ --- 7月17日(水) Pm.6:30 横浜駅西口カトリア3階

--- 係 --- 竹田 明 港北区太尾町2.127 tel 自531-2792 会03-713

--- 集 合 --- 8月8日(木) 横浜駅7-8番ホーム地下道上20時

-8460

19-15

南アルプスは、山梨、長野、静岡の3県にまたがり、3,000Mをぬく高峰13座、2500M以上の峰73座を有し、この中でも白峰三山は、日本才2の高峰北岳を筆頭に南ノ岳、農鳥岳等の3000Mの峰々、高距600Mの北岳バットレス、またこの山域全体に分布するお花畑のみごとさは一見の価値がある。

支部山行報告 才150回

# 西沢溪谷 5月19日

合同山行は初めてなので期体していましたが、  
 天気予報では荒模様なので心配だったがとに角横  
 決駅まで行って見ることにしました。駅では見送  
 リの人の方が多く、おまけに合同山行は大田支部  
 よりとりやめと連絡があつたそうだが、かりし  
 てしまいました。かわりにKさんが西沢溪谷を提  
 案して下さったので行く事にしました。

一行は女性五名、男性一名、雨の山行はいつも  
 決って女性の方が多し。塩山駅に着いた時はまだ  
 雨は降っていないが、天気予報も案外当らない  
 せいか出かけて来る人が意外に多い。臨時バスが  
 出たので待ち合せ時向が少なかつたが、大菩薩峠  
 や乾徳山行よりも西沢溪谷の方が列が長かつた。

溪谷入口でバスをおりると今にも降りそうなの  
 ですぐに出発、しばらく行くと左から西沢が入る  
 二俣で少し上の東沢を渡って目的地の西沢溪谷に  
 入りました。道は左岸につけられていて、溪谷を  
 見下しながら次々に現れる滑道を写真を撮るとりなが  
 ら行くとき霧雨が降り出したが、氣に合ふ程でもな  
 いのでカサをさ、ずに行く、バス停から二時向位  
 歩いたと思つたら眼前に不動小屋が現れて今日の  
 終着です。まだ七時三〇分。  
 小屋に入ると雨が強く降り出ししました。九時に

小屋を出発する。帰りは軌道を行くことにしました。  
 軌道から見下す西沢溪谷は新緑と雨に煙る山々が  
 初夏のハイキングにふさわしい。

西沢溪谷入口のバス停におりる道には、吊橋は危  
 険だから渡らないようにと立札が立っていたが下  
 を見ると皆渡っているのので軌道から降りて吊橋を渡  
 りました。バス停には十時三〇分到着、時向が余つ  
 ているので乾徳山恵林寺による事にしました。恵林  
 寺内前の食堂で手打ちうどんを注文して恵林寺を見  
 物。こんな山行もたまには良いものですね。

(参加者)

久保田治、渡辺蘭代、吉岡信子、  
 今川勝子、川村ふじ子、他一名、

(渡辺記)

(コースタイム)

塩山(3:35)→4:15 || ナレイ沢(5:10)→5:20  
 ...二俣(5:35) ... 不動小屋(7:00)→9:15  
 ...ナレイ沢(10:25)→10:40

。映画案内

## アルプスは招く

指定席

7000円 一般

カラー作品・ドイツ映画

4500円 楽

山の魅力を満喫させる楽しい山岳映画。

有

前劇日町 東宝

ニュー

# 天狗岳(北ハッ岳) 6月23日

新宿発22時「急行上高地」と最終鈍行23時45分とに分れて乗車する。

茅野からタクシーを使い、湯ノ湯の手前から歩き出す。昨夜「ヒヨウ」が降ったらしくところどころに白く残っている。寝袋の中で朝食を落して重いリュックならぬ腰を上げる。日頃行ないの良い人達ばかり、素晴らしい晴天となる。白銀に輝く南北アルプス、御岳、乗鞍と今日の目的地天狗岳が目前にそびえている。汗ばも肌にもち良いそよ風、溪流ぞの石渡り、水の心配もないま、広大な黒百合平に到着、イフカガミが遠慮深く咲いている。待つこと二時間、石井リーダー一行が来たので天狗岳に向う。石また石の頭に来るような登りを一時間、山頂に着くとすぐ目前に残雪?の赤岳が鋭い岩峰を我々に微笑えもが如く、キリとそびえている。まだ歩き足りない登山者は西天狗を嫁ぎゴキゲンで帰って来た。

名残りはつきないが下ることにする。天狗池を見て回りの湿原の良さを味わう。この様な場所は多勢で来ないで二人だけで来た方がだとはもてぬ。独身者の一人言であるうが、今朝の道を引き返す、遠くで雷の音がする早く下らねばと、心はあせるがどうも足の関節が鈍いだして思うようにいか

ない。満員バスに乗れてやれ、と思ひしや大雨となる。遅れてバスは茅野駅へ不快指数は最高に達してどうにか超満員の列車「酷鉄」に乗る事が出来た。

(参加者)

石井春男(孫)、久保田治、神谷和雄、奥野 昌、  
碓 清人、中山一重、渡辺蘭代、内田栄子、  
佐々木美智子、福原ミツイ、北村玉江、他五名

(コースタイム)

茅野(6:21)→6:27(→) 湯ノ湯(7:25)→8:05(→) 黒百合平(9:35)→10:45(→) 東天狗(10:55)→11:30(→) 西天狗(11:40)→11:50(→) 東天狗(12:05)→12:25(→) 黒百合平(13:40)→13:45(→) 湯ノ湯(15:15)→15:45(→) 茅野(17:03)→17:08(→) 八王子(17:16)

個人山行

平ヶ岳 7月24日(夜)→28日(日) 三泊四日  
申し込み 西区東ヶ丘六八 久保田治まで

登山心得

早起き、早立ち、早着は登山の鉄則。  
家を一歩出て、家に帰りつくまでが登山行急。  
夜行列車、山小屋では他人の安眠を妨げる行急は慎もう。

(中山記)

# お知らせ

。新しい仲間

6月より、入会しましたのでよろしく。

北村玉江 神奈川区六角橋町2-5-14 5-10

。『しだ』19号発行

。岡野昌さんを、中心に多表の方のご協力により予定どおり発行出来ました。ご意見、ご感想、お寄せ下さい。

。例会より

5月例会にて、希望のありました、ワッペンの購入は費用がかかりすぎる差取りやめに致しました。

6月例会は、石井さん、他表人の方のご協力により、山の花のスライド映写がありました。

。8月の丹沢、天歩きは、日程、係りの都合により中止になるかもしれせん。

。合同キャンプ、多表の参加をお待ちします。いよいよ、本格的な夏山シーズン、各人予定がいっぱいの事でしょう。事故のない楽しい思い出に致しましょう。

# 行事報告

6月12日 定例会 於婦人会館 出席 名

23日 才51回支部山行

北ハツ、天狗岳 参加11名

他5名

# 行事予定

8月~~9~~<sup>8</sup>12日 才52回支部山行 白峰三山

8月14日 定例会 於婦人会館

# 編集後記

書くことが苦手の僕にとって、ガリキリは大きな負担、だが役目とあらばやらねばなるまい。読みづらい所はたくさんあるでしょうが我慢して下さいませ。  
A・T

# 例会

## 8月14日

(水)

横浜市

# 婦人会館

No. 109

昭和43年8月14日刊

SHC 横浜支部

横浜市中区初音町1-19

影山方

編集 渡辺 關代

第154回 支部山行

円沢 勘七沢

8月18日(日)

<コース> 横浜—浅沢—大倉—勘七沢—  
花立—大倉—浅沢—横浜

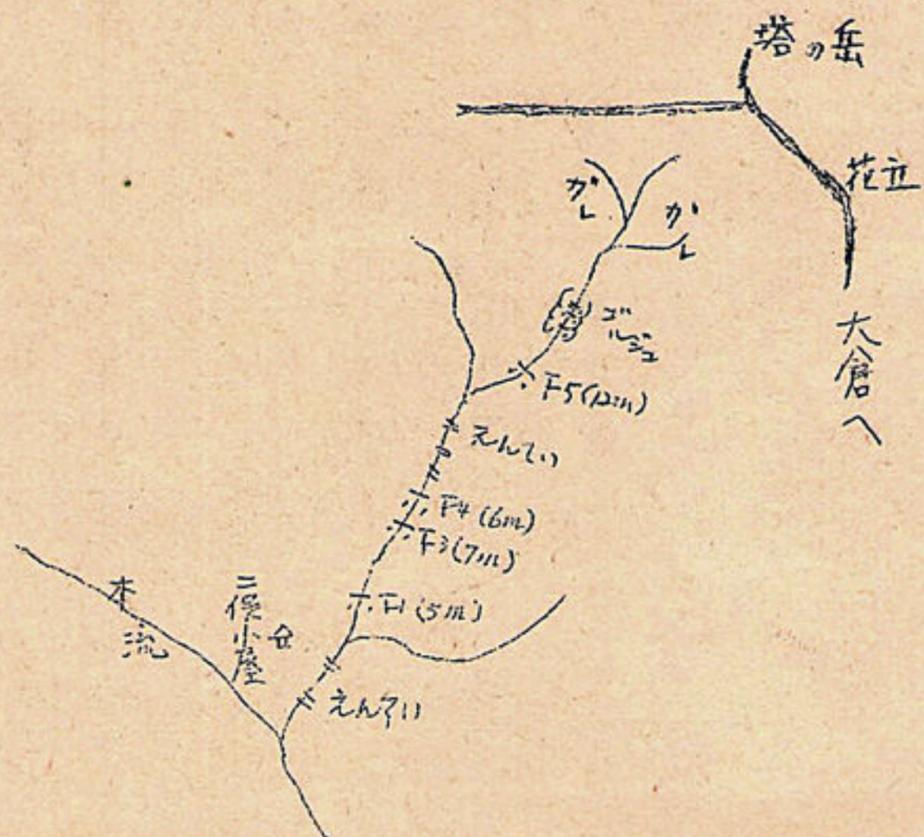
<徒歩> 6~7時間

<費用> 約500円

<携行品> 弁当、雨具、間食、etc.

<集合> 8/18 横浜駅相鉄改札口 am 7:30

<係> 石井春男 戸塚区秋葉町568  
(TEL. 881-7372)



第155回支部山行 兼 本部合同山行

丹沢 寄沢キャンプ

8月31日(土)~9月1日(日)

< 費用 > 約1000円

< 携行品 > シュラフ又は毛布、雨具、食器、他

< 係 > 影山元芳、久保田治、竹田明、渡辺関代

< 実行委員 > 石井春男・中山一重

→ 新他会ん当あつこ支行御  
 八支で支まきの部事協  
 イ部す。大部まてキ加の力  
 のと。いのしはヤ主進を  
 合のキに出よ。ン管行お  
 同交ヤ楽物う。アでに願  
 キ流ンしを。報はす。あい  
 ャをアみ皆キが相。たし  
 ン計フまんヤ上模。つま  
 アれッしなノ号原。ては  
 ず。良アう。考内参部。皆  
 いを。え容照と。様の  
 棧田てに当

< コース > 横 菜 国府 津 松田 寄  
 8月31日(土) 横 浜 駅 東海道下りホーム最前部

< 集合 > 才1班 時 分 集合(係) 影山  
 才2班 時 分 集合(係)  
 才3班 時 分 集合(係)

# 山行報告

第5回 キスゲ平(日光) 7月7日

参加者

竹田明(後)久保田治、神谷和雄、  
鈴木国之、吉岡信子、佐々木美智  
子、斎藤隆子、中山一重、内田栄  
子、他2名

朝の上砂降りもどうやら晴れて、総勢11名、0.00名の東武電車で浅草をたつ。早朝の駅前を右へ 睡眠不足の重い足を運ぶ。行手左に赤い山肌をみせて赤薙山が大きい。バス道もあきてくる頃、霧降の滝へ到着。滝を眼下に朝食をとる。

バスのぼって来るには大分時間があるとか、「トレーニング」とばかりまたく歩かされる。朝日に照らされ汗だくの我々を尻目に車が通り過ぎたゆく。二時間の苦行の末、キスゲ平へたどりつく。満席にはほど遠いキスゲを眺めながら、リフトを乗り

継いで右回りリフトの上にとつ。キスゲの大群落がみれるはずが、今年が遅れているとがで、広い斜面は一面 緑のじゅうたんである。歩かずに済む。この高原は時節柄、大変な賑いである。人気の少ない上へと登って昼食となる。七名ほどで赤薙山へ。薙木の向をぬって樹林の中へと急な登りが続いている。二〇〇米の三角点を過ぎると小さな登り降りでも頂上へ着く。樹林の中の山頂は展望もきかず、ごみだらけの汚い所だ。女峰へゆくふさんと別れてすぐ引き返す。高原は濃いガスで「Kさん、ノノ」と呼びながら下ってゆく。一休みして、リフトの脇の道をバス登着所へとゆく。大きく揺れるバスで終点「国鉄日光駅」へ。すいている快速電車で上野到着。梅雨のあいまの楽しい一日でした。

斎藤記

ヘコステイムは24へ

